

陳 情 文 書 表

(交通局)

受 理 番 号	1 3 4 3	受 理 年 月 日	令和5年12月7日
件 名	市バス16号系統の停留所におけるバス待ち環境の改善		
要 旨	<p>私も最近、高齢で膝も悪くなり、短い距離の移動でも市バスを利用している。その際、時刻表の時間どおりにバスが来ない場合もあるのは、渋滞や交通事情その他の理由により致し方ない面はあると思う。その場合、時間を計って家を出たとしても、バスが遅れる分だけ待たなければならないのは言うまでもない。立って待つのは本当に苦痛である。暑い夏や寒い冬は特に大変である。当地域では高齢化率が高く、医療機関への通院その他、バスを利用したい人たちも少なくない。</p> <p>バス待ち環境改善は、私だけの問題ではなく、地域全体の切実な願いである。素人目には歩道の幅も広く余裕があるようにも見えるし、仮に停留所前に居られる方の同意が得にくいということであれば、停留所の少々の移動はやむを得ないと私は思うが、この場合、地域の合意を得る努力もお願いしたい。</p> <p>いずれにせよ、交通局としての見解や、もし、今すぐの実現が困難だということであれば、その理由や、それを取り除く御努力や方向性、今後の見通し等についても、納得のいく説明をお願いしたいと思う。もちろん、願うのは説明ではなく実現であることは言うまでもない。</p> <p>については、市バス16号系統の停留所の、八条大宮の東行き、八条油小路の東西両方向について、ベンチや屋根の設置等、バス待ち環境の改善を願う。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	産業交通水道委員会		